

# 浅川町通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組の方針～



令和3年11月（改訂版）

浅川町通学路安全推進会議

# 1.プログラムの目的

- 平成24年、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議してきました。  
引き続き通学路の安全確保に向けた取組を行うため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「浅川町通学路交通安全プログラム」を策定しました。  
今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

# 2.通学路安全推進会議の設置

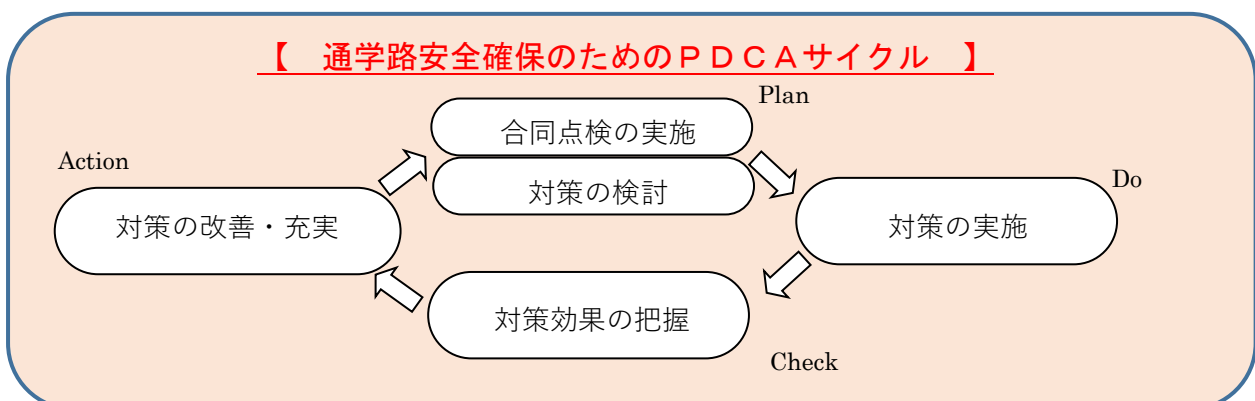
- このプログラムに基づく、通学路の安全点検や対策の改善・充実等の取り組みは、継続的に実施する必要があるほか、関係機関が必要な情報を交換するなど、情報の共有を図り、連携して取り組むことが必要であることから、平成26年度に、教育委員会や学校、警察、道路管理者等の関係機関で組織する「浅川町通学路安全推進会議」を設置しました。なお、構成メンバーについては、必要に応じ随時見直しを行います。

構成メンバー	
道路管理者関係	浅川町建設水道課、福島県石川土木事務所
学校関係	浅川町教育委員会、浅川小学校、浅川中学校、各小・中学校PTA
警察等関係	浅川町総務課、石川警察署

# 3.取組方針

## (1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。  
これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。



## **(2) 定期的な合同点検**

### ① 合同点検の実施時期等

- ・ 毎年、合同点検を実施します。
- ・ 実施時期は、積雪時の危険箇所の把握が必要であることから、夏期と冬期を交互に行います。
- ・ 効率的、効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

### ② 合同点検の体制

- ・ 学校、保護者、道路管理者、警察、自治会等が参加する合同点検を行います。

## **(3) 対策の検討**

合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに、歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や交通規制や交通安全教育のようなソフト対策など対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

## **(4) 対策の実施**

対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

## **(5) 対策効果の把握**

合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているのか、また児童生徒等が安全になったと感じているのか等を確認するため、地域住民へのアンケートを実施するなど、対策実施後の効果を把握するための手法を検討し、対策効果の把握を実施します。

## **(6) 対策の改善・充実**

対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

# **4. 箇所一覧表、箇所図の公表**

- 点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために「浅川町内通学路の対策一覧表」及び「通学路対策箇所図」を作成し、公表します。